

令和3年度待機児童対策特別事業（認可外保育施設研修事業）実績報告書の提出  
について（別紙）

1. 提出資料【実績報告書】

- (1) 実績報告書【様式第7号(9条関係)】
- (2) 補助金所要額精算調書【様式第7号(別紙1)】
- (3) 支出済額算出内訳書【様式第7号(別紙2)】
- (4) 物品購入・修繕等の領収証の写し  
物品購入・修繕等の写真等  
※修繕の場合、修繕前と修繕後の日付入り写真
- (5) 認可外保育施設研修事業補助金の利用目的及び効果
- (6) 待機児童対策特別事業研修会とは別の研修会レポート(未提出の場合のみ)

2. 実績報告期限：令和3年12月24日（月）

※まだ保育材料を未購入、修繕が未完了、2つ目の研修を未受講の場合は、その旨メールで返信してください。年明けに再度ご案内します。なるべく令和4年2月末までには実績報告できるよう調整を願います。

3. 提出方法

うるま市保育幼稚園課に原本提出（郵送可）

4. 留意事項

- (1) 補助対象経費は、今後の保育の質の向上に必要な遊具・運動用具・教具・保健衛生用品等及び安全確保に必要な備品購入費、修繕費となっています。当該経費が保育所保育指針等に規定する児童の処遇向上及び保育の質の向上にどのような効果があるかを考慮し、当該経費が施設職員個人の私的な備品購入や短期間のうちに消耗する施設の日用品等にあてられることのないよう願います。
- (2) 補助対象とする保育材料の範囲や、安全確保に必要な経費については、広く対象としますが、補助事業が保育の質の向上にどのように影響するかを明確に説明できるよう確認をお願いします。

(事例1：保育材料関係 20 万円、安全確保関係 10 万円)

○実支出額 30 万円

遊具等 20 万円	
床の修繕等 10 万円	

○補助対象経費 23 万円

遊具等 13 万円	(上限を超えるため補助対象外)
床の修繕等 10 万円	

(事例2：保育材料関係 10 万円購入、安全確保関係 20 万円)

○実支出額 30 万円

遊具等 10 万円	
床の修繕等 20 万円	

○補助対象経費 30 万円

遊具等 10 万円	
床の修繕等 20 万円	

以上